

# 恐竜化石最前線

徳島の恐竜化石をもっと発掘！さらに発信！

2020.3.29 日

開会 13:30~15:00  
徳島グランヴィリオホテル



## 徳島の恐竜化石シンポジウム

### ■恐竜ライブペイント

(実演時間：13:15～13:30)

### ■基調講演

## 福井恐竜王国最前線

### 東 洋一

(福井県立恐竜博物館特別館長・福井県立大学特任教授)  
日本の恐竜博士第1号！福井県が恐竜王国への道を歩めたのは、この人なしにはありえない

### ■パネルディスカッション

## とくしま恐竜ロマン

パネリスト

飯泉 嘉門 (徳島県知事)

野上 武典 (勝浦町長)

東 洋一 (福井県立恐竜博物館特別館長)

小笠原 憲四郎 (元・日本古生物学会会長)

CAN (恐竜画家・勝浦町ふるさと恐竜大使)

辻野 泰之 (徳島県立博物館 地学担当学芸員)



画：山本 匠

徳島県勝浦町で発見された  
**「肉食恐竜(獣脚類)の  
完全な歯化石」を公開！**

シンポジウムの様子は、後日、  
YouTube「徳島県チャンネル」、  
ケーブルテレビ徳島などで配信予定！



主催

文化の森総合公園

徳島県立博物館

〒770-8070 徳島県徳島市八万町向寺山 TEL: 088-668-3636 / FAX: 088-668-7197  
<http://www.museum.tokushima-ec.ed.jp/>





徳島県勝浦町の約1億3000万年前の地層は、大きな河川の河口周辺に広がる湿地帯や湖で堆積したものと推定されます。この湿地帯周辺には、植物食や肉食の恐竜が生息しており、その遺骸が化石となって、地層中から発見されます。

権三郎・山本 信子・トリス・山本 信子・おとこみ海

## 徳島 恐竜化石発見！5つのヒストリー

1. 1994年春 四国初の恐竜化石(植物食恐竜イグアノドン類の歯)の発見！
2. 2016年夏 22年ぶりに、徳島で恐竜化石(植物食恐竜ティタノサウルス形類の歯)を発見！
3. 2018年春 国内最古級の恐竜化石を含む地層を発見！
4. 2018年冬 緊急発掘調査を実施。長さ約20cmの恐竜の脛(すね)の骨化石などを発見！
5. 2019年冬 本格発掘調査を開始。中四国初となる肉食恐竜の完全な歯化石を発見！



### 基調講演 講師紹介

## 東 洋一

福井県立恐竜博物館特別館長  
福井県立大学特任教授



広島県呉市出身。小学5年の時、学習塾の先生に連れられ庄原市の西城川に化石採集に行き、その初めての化石採集で鯨の化石を発見したこと、また山から鯨の化石が出た不思議さに魅せられた。福井大学教育学部中学校教員養成課程地質学専攻を卒業後、同学部技官教務員、小学校教師を経て福井県教育庁文化課主事(福井県立博物館準備室)となる。1983年に福井県立博物館が開館し、地質学の学芸員(のち総括学芸員)となる。福井県勝山市で1989年から国内初の本格的な恐竜発掘を始めた。すると5年の間に8種・300点以上の骨や足跡化石が発見され、勝山は日本一の恐竜産地となった。

### パネリスト紹介



## 飯泉 嘉門

徳島県知事  
全国知事会会長

実は、太古のロマンに心躍らせる昔「化石少年」。恐竜王国トクシマの実現をめざし躍進中。



## 野上 武典

勝浦町長

次々に発見される徳島のお宝「恐竜化石」にびっくり!恐竜の町勝浦を世界に発信するため奮闘中。



## 小笠原 憲四郎

元 日本古生物学会会長  
筑波大学名誉教授

阿南市出身の古生物者!子どもの時の勝浦町での化石採集が、古生物学者を目指すきっかけに。



## CAN

恐竜画家  
勝浦町ふるさと恐竜大使

恐竜愛から恐竜研究者を目指し大学で地質学を専攻。現在、水墨画風の恐竜の作品を描くアーティストとして活躍中。



## 辻野 泰之

徳島県立博物館  
地学担当学芸員

勝浦町の恐竜化石発掘を担当する学芸員。専門は、恐竜時代のアンモナイト。